

かこバスミニ路線の導入について

1. 路線バスの休止に伴う公共交通の再編

路線バス（加古川駅～東加古川駅～土山駅南口）について、利用者数の減少により路線の休止を予定している。休止に伴い、土山駅～東加古川駅間の代替え交通として、加古川市が運行する「かこバスミニ」を導入することで、スーパーや医療機関等の生活利便施設に停留所を設置するとともに、主要な交通結節点である土山駅、東加古川駅まで運行することにより、移動困難者の日常生活において活用しやすい路線をめざす。

2. 地域公共交通計画の位置付け

施策：隣接市町との連携による交通ネットワーク構築に向けた検討

内容：近隣市町コミュニティバスと連携した交通ネットワークの構築をめざすため、明石市、加古川市と協議し、各市が運行しているコミュニティバス（明石市コミュニティバス「Taco（タコ）バス」、加古川市コミュニティバス「かこバス・かこバスミニ」）の延伸の可能性を探り、隣接市町への交通アクセス向上の検討を行います。

3. 導入（案）

「かこバスミニ」路線の導入

- ・目的 買い物、通院、通勤、通学 等
- ・運行形態 路線定期運行
- ・運行区間 土山駅南口～イオンタウン東加古川～大中遺跡～ハローズ～東加古川駅
※運行ルート（案）は別紙のとおり
- ・運行日 月曜日から金曜日（祝日及び年末年始(12/29～1/3)は除く）
- ・車両 ワゴン車 1 台
乗車定員 10 名（客席 9 名）
車両寸法 全長 5,380mm×全高 2,285mm×全幅 1,880mm
※道路の狭隘箇所を運行予定であり、バリアフリー基準に適合した小型バスでは安全な通行ができないため、やむを得ずバリアフリー法に適合していない車両を導入する。
- ・導入時期 令和 6 年 10 月予定

4. 今後のスケジュール

令和 6 年 5 月下旬頃に地域公共交通活性化協議会を開催し、新規路線について議案を提出する予定。